

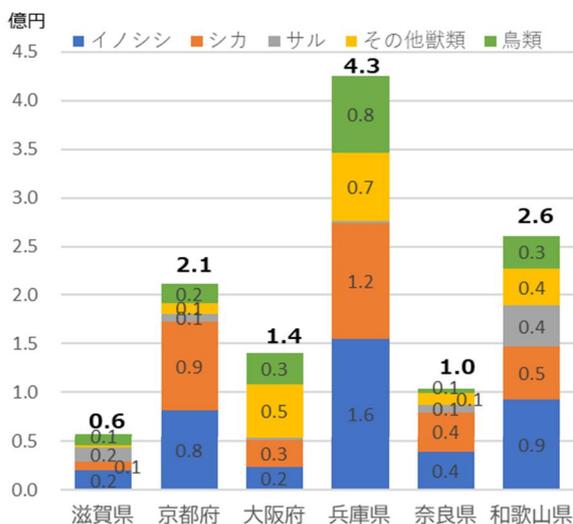
近畿農政局管内の野生鳥獣による農作物被害概況(令和4年度)

- 令和4年度の近畿農政局管内の被害額は約12億円(全国156億円の約8%)。
- 鳥獣種類別では、全体の約6割がイノシシ、シカ。作目別では、果樹、稲、野菜の順。府県別では、兵庫県が最も多く約4.3億円、次いで和歌山県、京都府の順。
- イノシシ、シカ、サルの被害は減少したが、アライグマの被害は増加。
- 平成22年度をピークに減少傾向にあるが、営農意欲の減退、耕作放棄・離農の増加等、被害額として数字に表れる以上に農山漁村に深刻な影響を及ぼしている状況。

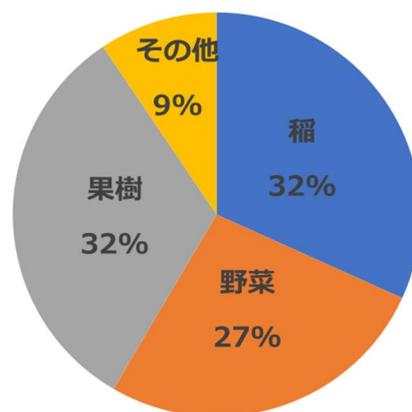
野生鳥獣による農作物被害(近畿農政局管内)



府県別・鳥獣種類別被害額(R4年度)



作物別被害割合(R4年度)



注：ラウンドの関係で合計が一致しない場合がある。